

## 解 說

經世大典八百八十卷は官府の記録に據りて元代の典制を記述せるものにして、趙世延、虞集等が編修を總裁し、至順三年二月に進獻したるものなり。此の書永樂大典中にも收められしが、今散逸して殆んど傳はらず、今夏莫斯科の舊都を訪ひ、留美楊自也甫博物館 (Rumyantzevsky musey) 所藏の漢書を涉獵して其の殘篇八卷を獲たるもの即ち之なり。曾て徐星伯が永樂大典より抄寫したるものにして、露人書個冊科甫 (Spatzekoff) 氏が北京に於て蒐集せし所なりといふ。